

●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20)

●編集 秘書広報課

●電話 075(931)1111

岡崎市長がお祝訪問

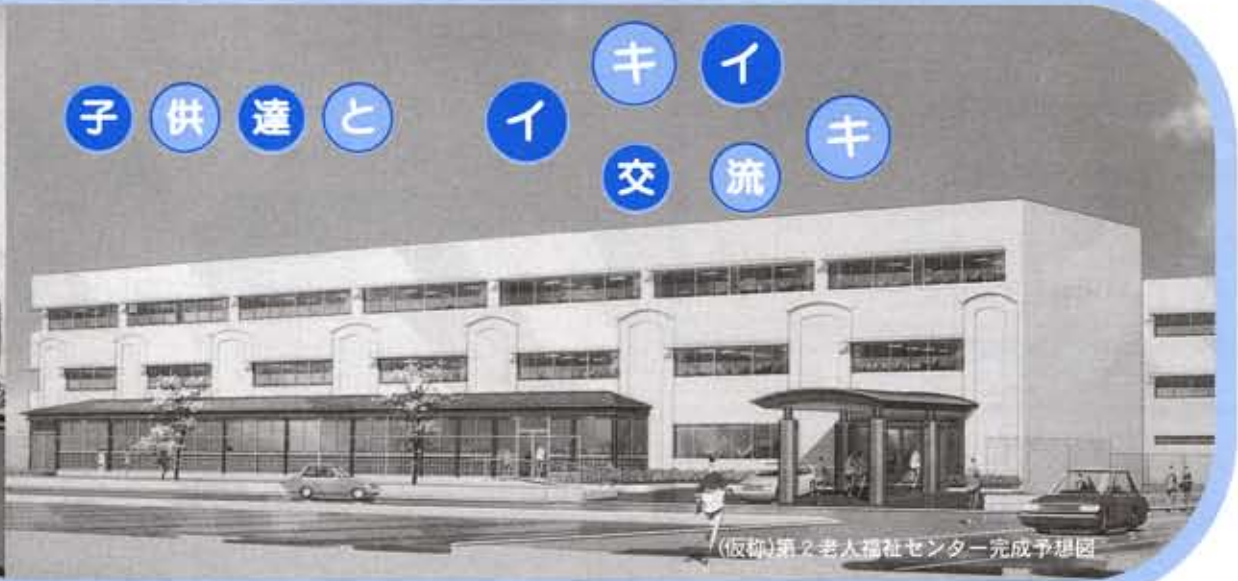
岡崎市長がこのほど、市内の百歳以上のお年寄りの皆さんに敬老の祝い品を贈り、長寿を祝いました。

102歳の高森きみさん(鶏冠井町堀ノ内)は、長寿の秘けつを「何ごとにも感謝し、美味しく食事をいただくことです」と語ってくださいました。



余裕教室がお年寄りの憩いの場に

来年6月の完成に向け(仮称)第2老人福祉センター建設始まる



(仮称)第2老人福祉センター完成予想図

ご利用ください 老人福祉センター

送迎マイクロバスを運行しています

老人福祉センターは、大広間や和室、お風呂などがあり、60歳以上の市民の健康増進および余暇活用の場として、各種サークルなどが活動し、高齢者相互の交流の場として幅広く利用されています。

毎月、血圧測定や健康相談を行い、教養講座等も開催しています。開館時間は午前9時から午後4時までです。休館日は、毎週日曜日、国民の祝日、12月28日から翌年1月4日まで、および9月16日です。

利用料金は無料で、マイクロバスによる送迎も行っています。

■お問い合わせ
老人福祉センター
☎934-1515



小学校の余裕教室を活用し、(仮称)第2老人福祉センターの建設が、来年6月の完成に向けて始まりました。

同センターは、お年寄りとの交流を深めること、世代間の理解を深め、学校の活性化を図る場として、第4向陽小学校(寺戸町三ノ坪)の北校舎に設置します。

ランチルームでふれあひ拾食も

2階は、大広間や、陶芸や染色などが行える創作工芸室を配置し、手すりや鏡のついた福祉仕様のエレベーターも設置されます。

第3回向日市観光写真コンテスト



このコンテストは、21世紀に向けた健康都市づくりに取り組んでいる「向日市」を新鮮な感覚で表現する作品を市内外から募集し、向日市の魅力を再発見することを目的として実施するものです。

健康都市「向日市」を
写真で表現してみよう

11月30日締切

- テーマ 「にぎわい」「祭」をテーマにして、市民みんなの笑顔が輝く健康都市「向日市」を表現した写真作品
- 応募資格 アマチュアに限ります
- 応募規定 カラープリントまたは、モノクロプリント四つ切り・ワイド四つ切り、単写真で、未発表のものに限ります
- 応募方法 題名・氏名・性別・年齢・住所・電話番号・撮影年月日などを明記した用紙を作品の裏にはったうえ応募
- 応募締切 11月30日(火)消印有効(持参可)
- 審査日程 12月上旬
- 審査員 審査委員長・山本建三氏(写真家)ほか5人
- 発表 12月(予定)、本人に通知すると共に「広報むこう」に掲載予定
- 表彰 大賞(向日市長賞)1点(賞状・楯・賞金3万円)、推薦1点(賞状・楯・賞金2万円)、特選5点、入選10点以内、佳作10点以内
- 展示 文化資料館(平成12年1月)ほか予定
- 作品送付先・お問い合わせ 産業振興課商工振興係内「第3回向日市観光写真コンテスト」係(内線239)

■主催 向日市 ■後援 向日市商工会、向日市ふるさと産品推進協議会、向日市民意推進協議会、京都中央農業協同組合向日支店、歴史街道推進協議会、(社)京都府観光連盟、京都新聞社